

準天頂衛星に関するプロジェクトチーム 第1回会合（議事要旨）

1. 日時 平成22年9月7日(火) 15:00～15:45

2. 場所 中央合同庁舎第4号館 10階 1015会議室

3. 出席者 内閣府大臣政務官 泉 健太(座長)、総務大臣政務官 小川淳也、文部科学大臣政務官 後藤 斎、農林水産大臣政務官 佐々木隆博、経済産業大臣政務官 近藤洋介、国土交通大臣政務官 津川祥吾、防衛大臣政務官 楠田大蔵

4. 議事概要**(1) 開会**

開会にあたり、泉内閣府大臣政務官より挨拶。

(2) 準天頂衛星に関するプロジェクトチームの運営について

資料1により事務局から説明が行われ、本資料のとおりプロジェクトチーム座長決定が行われた。

(3) 準天頂衛星の経緯と現状及び検討課題と今後の進め方について

資料2及び資料3により事務局から説明が行われ、資料3について了承された。主なコメントは以下のとおり。

- 準天頂衛星は、与野党共同提案の宇宙基本法に基づく具体的なプロジェクトとして、一丁目一番地に当たるすばらしいものであるので、しっかり議論を行っていきたい。
- 省内で衛星測位の利用の在り方の検討に着手することとしており、今後省内の検討内容も当プロジェクトチームに対して適宜報告していきたい。
- 資料3で示されている主な検討課題と専門家ワーキンググループでの議論をうまく連動させて、是非本年12月までに論点をまとめたい。
- 準天頂衛星の利用分野や利用方法については、さらに具体的なイメージが必要である。
- GPS 単独の利用から準天頂衛星も利用できるようになるまでには、移行期間が必要になる可能性があるため、この点も論点としてほしい。

以上